

ロータリーを高めよ
思いを尽くし熱意を尽くし

Jan V.C. Costa

1990-1991年度 国際ロータリー会長 バウロV.C. コスタ
第264地区ガバナー 大丸 鑑 明



海南東ロータリークラブ 第264地区 Kainan East Rotary Club

事務所 〒642 海南市日方1294 海南商工会議所内
TEL (0734)83-0800 FAX (0734)82-7370
例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣️ 1例会のみ 18時30分
於 海南商工会議所4F

会長 奥村 匡敏 幹事 広野 旭 SAA 田村 能孝
会報委員会 ◎谷口 誠也 ○岩本 吉平 岸 義朗
向井 久佳 山野 明 土井 元司

第767回 例会 平成3年5月20日(月) 午後12時30分 於 海南商工会議所

1. 開 会 点 鐘 奥村匡敏 会長

2. ロータリーソング「それでこそロータリー」

3. ゲスト紹介 登 東洋夫氏 (東京立川RC)

4. ビジター紹介 玉置東紀雄様 (和歌山南RC)

塩崎 順弘様 (海南RC)

森 泰皓様 (海南RC)

広 一郎様 (海南RC)

5. 出席率の報告 会員総数 71名 出席者数 53名 出席率 75.71%
前回修正出席率 82.61%

6. 会長スピーチ 奥村匡敏 会長

登様、遠方のところおいでいただきありがとうございます。

18日と19日に地区大会があり、出席して参りました。18日には16名、19日には15名の会員の皆様出席していただきありがとうございました。交換学生のジョン君も2日間出席いたしました。

264地区は、今年度中に3クラブが増え、62クラブとなり、特に羽衣RCでは、女性会員が2名入ったそうです。会員増強で、前年比4%の増ということです。R財団の寄附金は、わが地区は世界一となっており、また、米山記念奨学金は日本一となっているようであります。2日間に涉って、地区大会に参加するこ

とができ、大変有意義であったと思っております。

次々年度ガバナーノミニーマは堺RCの大沢徳平氏ときまり、次年度地区大会は御坊で開催されるということです。

これで本年度の主要行事が終り、次年度の役員の方々には、次年度の準備を着々と進めておられることと思います。

7. 幹事報告

地区大会に多数の出席、ありがとうございました。

○認証状伝達式

堺中RC 6月21日 堺サンパレス4階

○例会場のご案内

堺中RC 水曜日 18:30 サンパレス

25日に地区協議会が開かれます。次期会長さん、役員さん、ご苦労さまです。



8. 委員会報告

西川次期幹事 地区協議会が、御坊で開催されます。

出席義務者は次の方々と、よろしくお願ひします。

松田君、前窪君、広君、宮田(貞)君、中村(隆)君、朝井君

次期会長、幹事

9. ゲスト卓話 東京立川RC 登 東洋夫氏

登氏の略歴

昭和 11.6 陸軍士官学校卒業

12.8 北支へ出征

13.2 北支で右手に受傷

18.11 陸軍大学校卒業 大本営陸軍参謀

27.11 公安調査庁入庁

50.3 退職 総合警備保障(株) 入社

60.8 多摩総合警備保障(株) 社長 現在に至る

私がロータリーの友へ寄稿したことが縁となり、岸様と交際が始まり、本日この席でお話をさせていただくこととなり大変光栄に存しております。

本日は「昭和天皇の独白録」についてお話しますが、終戦前後の私の体験したことや、昭和の動乱について方々で話したことなど混じえて話してまいります。

私は昭和13年2月、北支曲阜の南方で敵襲にあい、右手の指がばらばらになる

重傷を負い、それ以来左手一本で、陸軍大学の答案も書き、卒業時、100名のうち99名が前線へ出て行き、自分ひとりが大本営に残され、生きながらえることができた。片輪になったおかげといえます。

日本が第二次大戦に入った原因としては、

- ①国際的に孤立したこと。
- ②ドイツ・イタリアと手を組んだことなどが考えられます。

終戦直前、7月10日に私は命により新京に飛んで、現地の参謀等と戦局の見透しについて議論した。現地では、空襲は受けておらず、物資は豊富にあり、非常に楽観的で、東京の家族まで呼び寄せようとする将校さえいた。私は翌月にもソ連は参戦すると主張した。飛行機でソ満国境を視察すると、ソ連は国境地点にどんどん兵力を集結しているのがわかった。

7月25日帰国すると、主要都市は焼野原となっているのが上空からよくわかり、そのときに、日本破れたりの感を深くした。

マッカーサーが8月30日厚木に降りてきたとき、私はそこに居合せていた。2機の大型飛行機が到着し、後の機体から自動車が2台出てきたのに驚いた。戦車も出てきた。日米の戦力の差を眼の前に見た。先頃の湾岸戦争も、戦力の差をまざまざと見せつけ、一週間で終わったが、私の予想どおりであった。

「天皇の独白録」は、寺崎氏という人が、昭和21年4月、天皇から直接話をきかれたのを、原稿用紙180枚に書き残してあったものである。寺崎氏の奥様はアメリカ人で、マッカーサーといとこ同士ということであった。

9月27日、天皇のご意志により、みずからマッカーサーに会いに行かれた。副官の回顧録によると、天皇は命ごいにくると思っていたら、戦争の全責任は自分にあると云った。このような皇帝が世界にあるのかと、感動が全身に走ったと書いてある。時に天皇は44才、マッカーサーは60才を超えていた。

その時、日本を統治するには、天皇を活用すべきであると決心したといわれる。

昭和天皇のご功績として、4点挙げる。

- ① 昭和11年の2.26事件の処理。

これは1,500名の軍人によるクーデターで、天皇みずから近衛師団を指揮して討伐すると云われ、4日間で平静となった。

- ② 終戦のご聖断

- ③ 9月27日のマッカーサーとの面会

④ 昭和21年から29年にかけての日本全国 1.511ヶ所、延33.000Kmに及ぶ巡行。

全国民の大歓迎を受けた。これが日本復興の原点であった。

天皇はいろいろの人々を實によく見ていて、適確な評価をしていたように思える。

昭和3年6月4日、満州における張作林謀殺事件では、主謀者河本大佐を嚴重に処罰するよう田中首相に命じたが、うやむやに処理したので、非常に立腹し、田中首相は辞表を出し、まもなく死亡した。

そのとき、重臣の西園寺が、政府の決定したことにはノーと云ってはいけないと忠告し、その後はノーということがなかった。

非常に平和を望んでおられた方で、太平洋戦争開戦の御前会議の開戦決定には苦惱せられたと思う。

現在の状況を見ると、第二次大戦開戦前とよく似ているように思われる。一年に3回も内閣が変わるといふ政局の不安定、湾岸戦争に対する日本の対応のまずさ等心配である。

日本が繁栄していくためには、日米関係を大切にすることが最も大事である。優秀な技術力の輸出で世界一金持国になった。日本は絶対に国際的に孤立化してはならない、というのが私の最後の結論であります。

ニコニコ・米山・ポリオプラス・BOX

三木 寛昭君 交換留学生ジョン君の近況お知らせ。日本語が大変上手になって、次回例会に本人をつれてきて話しをさせます。また、スキーの技術にすぐれ、来年1月に再来日してスキーを教えるそうです。

山本 敬作君 ㈱ワークを設立し、設計業務を拡大充実してまいります。

中尾 公彦君 4月22日 家裁所長より調定委員表彰、5月1日 県知事より公平委員県政自治功労者として表彰されました。

登 東洋夫様 本日、卓話をさせていただくこととなり光栄です。

奥村 匡敏君 地区大会に多数参加いただきありがとうございます。

広野 旭君 ”

山名 正一君 地区大会に参加しました。

楠部 賢計君 ”

前窪 紀文君 商工会議所役員ゴルフコンペで優勝しました。

岸 義朗君 登様の卓話をきくことができ、大変うれしく思います。